

今年もひかる・レイベアに
ヒナが生まれました!



開催期間
4/3～5/5

こいのぼり群遊
小山総合公園



工事名：栃木南部農業水利事業
与良川統合排水機場建設工事
発注者：農林水産省 関東農政局
受注者：前田建設工業株式会社

関東農政局 HP
パツパツ公開中



「安全」「環境」「品質」を最優先して作業を行ってまいります。
ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力、何卒宜しくお願いします。
ご意見、ご感想がありましたら、お気軽にお声掛けください。

令和 5年 3月末現在
工事進捗率： 89.4%

【文責】
田野 伸午



画像元 栃木県アンテナショップ「とちまるショップ (tochimaru-shop.com)」

はじめに

新緑が眩しい季節となり、近くの田んぼも一面水が張られ、いよいよ田植えもはじまります。農道での工事車両の通行の際はより一層注意しますのでよろしくお願ひ致します。



これからの施工について

- ① 東部幹線排水路側遊水池は、4月中旬に底張りコンクリートが完了し、進入路部分も仕上げて完了しました。
- ② 排水路に接続する部分も、4月中旬に掘削・ブロック積み等、総合試運転調整前に予定していた作業をひととおり終えました。
- ③ 与良川側遊水池では護岸工、底張りコンクリートが完了し、これから大型土の撤去、法面整形に取り掛かります。
5月中旬に予定している総合試運転調整に向け、作業所一丸となり引き続き安全作業に取り組んでまいります!



4/25 最後の底張りコンクリート打設の様子

離任のごあいさつ 鈴木 凜太郎

在籍
2020/4～2020/9.
2021/2～2023/5

新入社員から2年半お世話になったこの現場をいよいよ離れることになりました。小山で過ごした経験を、次の福島県のトンネル現場でも活かします!



お世話になりました!

わたしたちの暮らしに欠かせない
日本の **農業と水** の歴史

そして現代、お米がシリーズ⑦
いつでも食べられる時代に

昭和・平成
～令和



明治以降、農業生産は年々増加しましたが、太平洋戦争(1941～45年)に敗れたことにより、戦後、わが国は深刻な食糧難におそわれました。そこから、どのように復興をとげたのでしょうか?

1. 農地改革

政府が地主から土地を買い上げ、
※小作農家に安く売り渡しました。
これにより、より多くの方が農業経営にたずさわるようになります。
※自分で土地を持たない農家

3. 農業インフラの整備

農地の改良や開発、保全、集団化などを円滑に行うため、
土地改良法が昭和24年(1949年)制定されたこともあり、
全国各地で農業インフラが次々と整備されました。

2. 農業技術の進歩

国の補助や、機械メーカーの参入により、多く農家にコンバインや耕運機が普及しました。また、化学肥料や農薬も、このころから広く普及しました。



昔の人々の努力があったからこそ、
今の豊かな食生活があるんだね!

